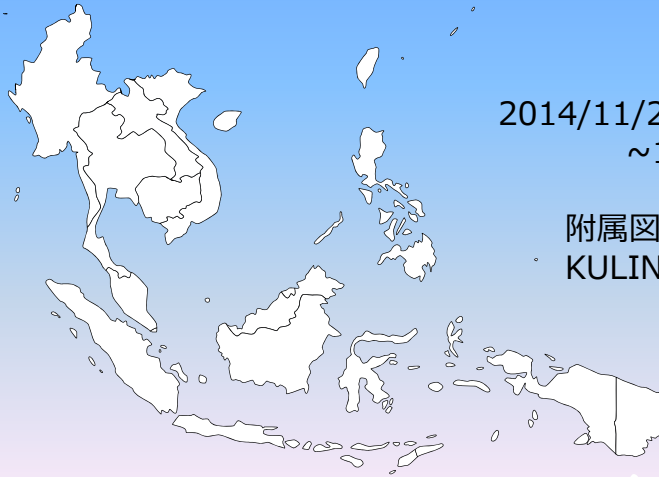


Book Selection 2014

大学生にすすめる本 東南アジア編



2014/11/21(金)
~12/25(木)

附属図書館 1F
KULINE検索端末前

「東南アジア」と聞いて、皆さんは何を思い浮かべるだろうか。

今回の展示では、東南アジアで長年フィールドワークを行い、様々な切り口から研究をしている推薦者から、大学生の皆さんに向けておすすめ頂いた。リストは推薦者の皆さんの氏名の五十音順になっている。中を開くと東南アジアの歴史、文学、政治・経済、生態系、そして日本との関わり方などをはじめ、東南アジアへのあちこちから入っていける本が勢揃いしている。興味がある国に関する本から読むもよし、特定のテーマについて読むもよし、新書の読破に挑戦するのもよいだろう。

そして読後には、皆さんがフィールドワークに向かう番だ。

北村由美 附属図書館研究開発室准教授

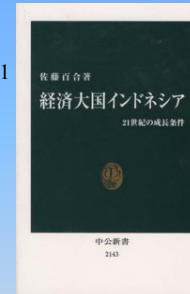
Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

岡本正明 東南アジア研究所准教授

中西嘉宏 東南アジア研究所准教授

経済大国インドネシア：21世紀の成長条件 佐藤百合著 中央公論新社 2011

インドネシアは32年間の権威主義体制の後、1998年に民主化を果たした。それから、16年間経った今、政治的には安定し続けており、しかも経済的に成長を続けており、G20の仲間入りをするほどになった。このインドネシアの成長の過程と今後の展望を描いた作品である。さまざまな問題を抱えながらも、インドネシアの展望は明るいという観点から書かれた作品である。アジア経済に関心のある学生には必読書である。(岡本正明)



「きみ、来月からジャカルタで勤務してくれたまえ」とあなたが上司から言われる日も近いでしょう。なんてったって、日本の倍の人口を持つ国がいま急成長しているんですから、日本市場や製造業のジャリ貴ぶりを考えると、とっても魅力的な国なわけですから。そこにあなたのような無茶ができる若手を送り込むのは当然といえば当然。この本読んでその日に備えておきましょう。(中西嘉宏)



Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

片岡樹 アジア・アフリカ地域研究研究科准教授

中西嘉宏 東南アジア研究所准教授

北村由美 附属図書館研究開発室准教授

海の帝国：アジアをどう考えるか 白石隆著 中央公論新社 2000

19世紀以降の東南アジアの歴史を、英国による覇権とそれへの対応という視点から大きなスケールで論じた本。東南アジアに関する本は国別に書かれることが多いが、東南アジア全体の通史を国際関係の変遷過程とあわせて描き出す本書は価値が高い。文章は読みやすく、また巻末の文献解説も充実しているので、東南アジア研究の動向をきっちりおさえたい初心者むけの入門書として有用性が高い。東南アジアについて知りたいという学生に、もし一冊だけ本を紹介するとすれば、私はたぶんこの本を選ぶだろう。(片岡樹)



せせこましい世の中で僕らの視界は狭くなりがち。最近若者に対して使われる中二病とか大ニ病とかいうのもそのひとつの徴候です(僕はもう若くないですが、先日妻に中二病と言われました)。自分の視野を広げるにはスケールの大きな本を読むのがひとつの方法。東南アジアについて書かれた本なら、同地域の200年の歴史をぐわーっとまとめたこの本がおすすめ。筆者はかつて京大の東南アジア研究所で働いていました。(中西嘉宏)

今日当たり前のように思っている国や地域という枠組みが、東南アジアと東アジアにおいてどのように形成されてきたかを2世紀に亘るスパンで俯瞰している作品である。俯瞰的でありながら、シンガポールを建国したラッフルズをはじめ、時代の動きを個人の思想と行動の中に位置づけて語られている点が本書の魅力である。最初の1冊としておすすめしたい。(北村由美)

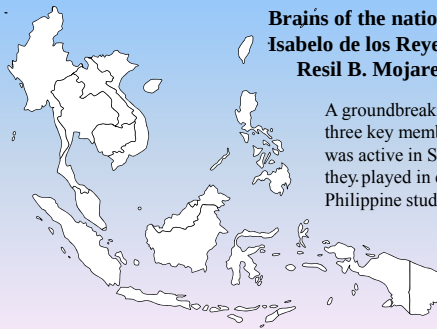


Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

HAU, Caroline Sy. 東南アジア研究所教授

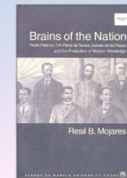
ノリ・メ・タンヘレ：わが祖国に捧げる
ホセ・リサル著；岩崎玄訳 井村文化事業社 1986

Japanese translation of national hero José Rizal's *Noli me tangere* (1887), the most influential novel in the Philippines, and one that has shaped the development of Philippine literature in Filipino, English and other Philippine languages. A chance encounter between Rizal and Suehiro Tetcho in 1888 provided material for Suehiro's *Oshi no Ryoko* (1889) and *Nanyo no daiharan* (1891), inspiring Suehiro's fantasies of Asianist solidarity.



Brains of the nation : Pedro Paterno, T.H. Pardo de Tavera, Isabelo de los Reyes, and the production of modern knowledge
Resil B. Mojares Ateneo de Manila University Press 2006.

A groundbreaking study of the lives, careers, and thinking of three key members of the Philippine Propaganda Movement that was active in Spain in the late nineteenth century, and the role they played in establishing the disciplinary foundations of Philippine studies.

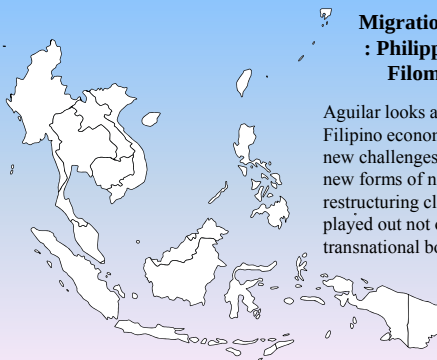


Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

HAU, Caroline Sy. 東南アジア研究所教授

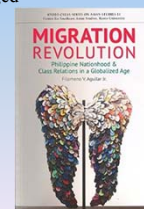
Ilustrado Miguel Syjuco. -- Philippine edition. -- 1st ed. -- Farrar, Straus and Giroux, 2010.

This Man Asian Literary Prize-winning novel about the “death of the author”—the exiled Filipino writer Crispin Salvador—draws on postmodern devices of pastiche, textual fragments, quotations, and unreliable narration to paint a portrait of the country's elites and their numerous crimes against the Filipino nation.



Migration revolution : Philippine nationhood and class relations in a globalized age
Filomeno V. Aguilar NUS Press 2014

Aguilar looks at how international migration has changed Filipino economy, society, culture, and nation, creating new challenges for the Philippine state, giving rise to new forms of national identity and belonging, and restructuring class and social relations, all of which are played out not only within the Philippines but across transnational borders.



Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

HUA, Caroline Sy. 東南アジア研究所教授

Pasyon and revolution : popular movements in the Philippines, 1840-1910

Reynaldo Clemeña Ito Ateneo de Manila University Press c1979

Ito analyzes the role of Christianity and its religious idiom—particularly the Pasyon, the Filipino epic narrative of Jesus Christ's life and death—in providing the language for ordinary people to articulate their nationalist ideas, aspirations, and struggle for freedom from Spanish and American colonialism.

→邦訳: <http://m.kulib.kyoto-u.ac.jp/webopac/B01980768>



邦訳版

キリスト受難詩と革命：1840-1910年のフィリピン民衆運動
レイナルド・C. イレート 著 川田牧人, 宮脇聡史, 高野邦夫訳
法政大学出版局, 2005



Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

伊藤正子 アジア・アフリカ地域研究研究科准教授

戦場カメラマン 石川文洋著 朝日文庫 1986

「戦場カメラマン」と聞くと若い人は渡部陽一を思い浮かべるようだが、本書はベトナム戦争取材した大ベテラン、76歳で現役の石川文洋の自伝的記録。今年、彼のカメラマン人生は「石川文洋を旅する」というドキュメンタリー映画にもなった。戦争の真実を伝える写真多数。武力行使をめぐり勇ましい言説が蔓延する現代に、戦争の現実を身をもって体験してきた石川の淡々とした語り口はかえって重く響く。インドシナ現代史の復習にも役立つ。



ベトナム人共産主義者の民族政策史：革命中のエスニシティ 古田元夫著 大月書店 1991

ベトナム戦争後の1970年代末、渡航すら困難だった統一後のベトナムに渡り、ベトナム研究の第一人者となった古田元夫の博士論文。ベトナム共産党の内部文書である歴史資料を豊富に用い、長期の戦争を戦わねばならなかったベトナム人共産主義者が、ベトナムを多民族国家として構想し、国民国家を建設していく過程を丹念に描いた。現在はタブー化し研究が難しい華人の国民としての統合についても、中越関係の変容と絡ませ論じている。

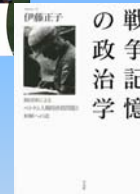


Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

伊藤正子 アジア・アフリカ地域研究研究科准教授

ベトナムの人権：多元的民主化の可能性 中野亜里著
福村出版, 2009

日本のベトナム研究は、米国の介入で泥沼化したベトナム戦争時に、独立と統一を求めて奮闘していたベトナムに共感した当時の若者たちが、後に研究者となり牽引してきた。しかし2000年代後半から新世代が台頭、戦争後に顕在化するベトナム共産党の統治の負の側面を直視する研究が生まれている。政治が専門の中野はその一人で、ネット普及に並行し成長しているベトナムの市民社会が、政治に異議申し立てをし始めていること論じている。



戦争記憶の政治学
：韓国軍によるベトナム人戦時虐殺問題と和解への道
伊藤正子著 平凡社 2013

自著の紹介ですみません。ベトナムと韓国の公定記憶からこぼれおちる記憶—ベトナム戦争中に虐殺に遭い生き残った人たちの声—を、妨害にあいつつも思直に拾いつくそうとする韓国NGOの活動を追ったもの。その活動が、生き残りの人たちの心をほぐし、記憶を捻じ曲げたり過去にフタをすることによってではなく、記憶を新たにすることで許しと和解が生まれていく過程を描いた。歴史認識問題でもめ続ける日本自身のことを考えるきっかけになればと思う。

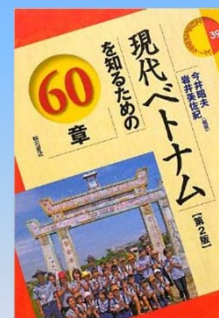


Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

伊藤正子 アジア・アフリカ地域研究研究科准教授

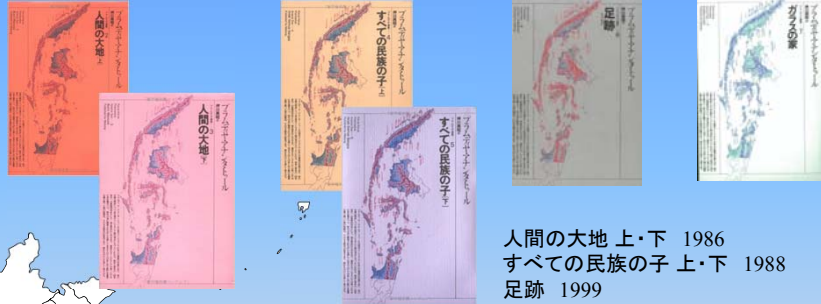
現代ベトナムを知るための60章 第2版
今井昭夫, 岩井美佐紀編著 明石書店 2012

2004年に初版が出た「知る」シリーズの一冊。院生や若手研究者、実務家などを総勢42人がそれぞれの専門分野を執筆しており、急速に変貌を遂げているベトナムの諸相を理解するのに最適な書。1国の枠組みが歴史的・空間的・文化的にどのように形成されてきたか、2地理的・生態的環境、3ドイモイ(刷新政策)後の社会・生活の変容、4グローバル化が進むなかでの文化状況、5社会主義体制の政治的変化、6社会主義市場経済の課題など。



Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

岡本正明 東南アジア研究所准教授



人間の大地 上・下 1986
すべての民族の子 上・下 1988
足跡 1999
ガラスの家 2007 めこん
ブルムディア・アナンタ・トゥール著
押川典昭訳

オランダ植民地支配のもとで、インドネシア民族意識が覚醒していく様子をミンケという青年の視点から描いた作品。作者自身が14年間の獄中生活を送るという壮絶な人生を過ごしており、この作品は彼だからこそ書けた作品である。四部作・六冊という長編である。学生にはまだ時間があるので、ぜひ、読んでみてほしい。

カルティニの風景 土屋健治著 めこん 1991

19世紀後半から20世紀はじめにオランダ領東インドで生きた貴族出身の女性カルティニを描いた作品。この本を読めば、蘭領東インドにおいてどのように近代が生まれ、インドネシア人という国民意識が現れてきたのかということが理解できる。300を超える民族がインドネシア人になっていくというのは驚くべき過程であり、作者はその魅力に取り憑かれて、また、カルティニという女性の魅力に取り憑かれてこの作品を一気呵成に描き上げた。名文でもある。



民主化のパラドックス
：インドネシアにみるアジア政治の深層
本名純著 岩波書店 2013

インドネシアが32年間の権威主義体制を経て、1998年に民主化を実現した時には、インドネシアでは楽観的展望が広がっていた。実際、2004年までは自爆テロ事件、民族・宗教紛争などが起きており、政治的不安定は広がっていたが、その後、民主主義は制度として定着しており、世界に誇るべき民主主義イスラーム大国になった。しかし、汚職がインドネシア中に広がっているなど、矛盾も深い。本書は、民主化を評価しつつ、その間の部分を詳細に描いた作品である。アジア政治に関心のある学生には読んでほしい。

Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

片岡樹 アジア・アフリカ地域研究研究科准教授

東南アジア紀行(上・下) 梅棹忠夫著 中央公論社 1979

比較文明学を専門とする著者が、東南アジアを旅しながらその文明論的特徴を考察したのがこの本である。非常にわかりやすい文体の紀行文で、なおかつ随所に著者特有の文明論的考察がちりばめられており、旅行気分を楽しみながら勉強ができる愉快な本である。

著者らの世代が確立した、徹底的に自分の足で見て回るフィールド主義による東南アジア研究のスタイルは、日本(特に京都大学)の東南アジア論の特徴として、基本的に現在にまで受け継がれている。その記念碑的な作品である。同じ著者による『文明の生態史観』(中公文庫)ともあわせて読むとさらに理解が深まるだろう。



サイゴンのいちばん長い日 近藤紘一著 文藝春秋 1985

ベトナム戦争は1975年4月のサイゴン(旧南ベトナムの首都)陥落をもって終結する。このサイゴン陥落の一部始終を、新聞社の特派員という立場から描いたのが本書である。ベトナム戦争にかぎらず、冷戦時代に国際政治について書かれた本というのは、どうしても著者のイデオロギーが強く出る傾向がある。そのため時代状況が変わると分析そのものが使い物にならなくなってしまうことも多いのだが、本書はいま読み返してもまったく古びていない。イデオロギーにとらわれない、著者のたしかに観察眼がなせるわざである。ベトナム戦争を理解する上で必読の書である。



Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

北村由美 附属図書館研究開発室准教授

国家と移民：東南アジア華人世界の変容 田中恭子著 名古屋大学出版会 2002

今年の4月、日本社会の少子高齢化を受けて、外国人労働者を増やそうという阿部首相の方針が報道された。労働や勉強のために移動すること、ひいては別の社会へ移民すること、またはそれらの人々を受け入れること、、、人の移動は社会のダイナミズムを変える。そのような移民の中で、世界中に居住している中国系移民の子孫である華人の八割は、東南アジアに住んでいるとされる。本書は、東南アジア華人の歴史や文化、そして中国との関係を概説している良書である。



シンガポールの奇跡：お雇い教師の見た国づくり 田中恭子著 中央公論社 1984

お恥ずかしながら、長らく本書の存在を知らなかった。今回の企画のために東南アジア関係の日本語文献を見直していた手にとった次第なのだが、「もっと早く読んでおきたかった！」というのが読後の感想である。本書は、上記『国家と移民』の著者である田中恭子が1973年から1982年までシンガポール大学で教鞭をとった際のシンガポール生活を元にした作品だ。1965年にマレーシアから独立して間もないシンガポール社会や人々の生活が、そこに生活する外国人の目線から活き活きと描かれているのだが、女性研究者ならではの苦労や視点のユニークさも随所に垣間見られる。面白い本である。



Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

小林知 東南アジア研究所准教授

オリエンタリストの憂鬱：

植民地主義時代のフランス東洋学者とアンコール遺跡の考古学

藤原貞朗著 めこん 2008

カンボジアといえばアンコール遺跡、という方は多いのではないのでしょうか。意味深に微笑む巨大な顔面や天女の彫像、インド由来の神話的世界や隣接する民族との戦闘場面などの浮彫りは、ぜひ現地を訪問して直に見る価値があります。ただ、そのアンコール遺跡についての文明論的なまなざしが、植民地時代に始まるフランスの知識人たちの好奇心と野心によってつくられてきたという過去に注意を向けると、また別の視点から遺跡を味わうことができるでしょう。植民地時代のフランスからカンボジアに向けられた眼差しを豊かな筆致で検証した本書は、2009年度サントリー学芸賞受賞作品です。



消去：虐殺を逃れた映画作家が語るクメール・ルージュの記憶と真実
リティ・パニユ、クリストフ・バタイユ著 中村富美子訳 現代企画室 2014

ポル・ポト時代のカンボジアでは、170万人ともいわれる人が亡くなりました。極端な全体主義の下、飢餓などに加え、肅清殺人が蔓延した結果です。知識人の家に生まれ、その時代を生き抜いたリティ・パニユは、20余年の時を経て、当時政治犯収容所の所長を務め多くの殺人を指示した人物と向き合い、対話を重ねます。そして、その時代に家族が死なねばならなかった理由を問い質します。パニユは国際的に著名なドキュメンタリー作家であり、最新作に『消えた画』があります。愛する人を失った苦悩を背負い続ける姿が、胸を打ちます。今年出会った本のなかで一押しの一冊です。



Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

小林知 東南アジア研究所准教授

地雷処理という仕事 カンボジアの村の復興記 高山良二著 筑摩書房 2010

1980年代を通して内戦が続いていたカンボジアでは、国連が1993年に統一選挙を準備し、ようやく戦闘が終息しました。日本の自衛隊は、その準備に必要な平和維持活動の一部を担当しました。著者は、その一員としてカンボジアに触れた経験に突き動かされ、2002年の退職後に再びカンボジアへ戻り、地雷除去の専門知識を生かして草の根の平和構築と村社会の復興に取り組んでいます。地雷が残した多くの問題だけでなく、等身大の人間と人間の付き合いに支えられた国際協力の生き生きとした魅力を伝えます。



カンボジア村落世界の再生

小林知著 京都大学学術出版会 2011

最後は自分の本を挙げさせていただきます。内戦とポル・ポト時代、そしてその後の社会主義政府の下、カンボジアは1970年から四半世紀にわたって国際的に孤立していました。そのため、社会が被った混乱と悲劇の大きさは知られていたものの、具体的な事実は明らかでありませんでした。本書は、筆者が2000年前後に農村でおこなった長期の住み込み調査にもとづき、地域社会の過去と現在を繋ぐ歴史動態を明らかにしようとしています。フィールドワークによって、机上の原理ではなく、現場の本質を捉えようとしています。上座仏教を信じ、月の満ち欠けがリズムを刻むカンボジア農村の人々の日常生活を知る上でも役に立つと思います。



Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

鮫島弘光 東南アジア研究所特定研究員

フィールドの生物学 東海大学出版会
2014.11現在 シリーズ14冊刊行済

熱帯雨林を観る 百瀬邦泰著
講談社 2003



生態系からみた東南アジア

Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

中西嘉宏 東南アジア研究所准教授

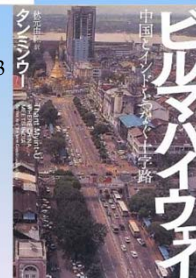
反市民の政治学：フィリピンの民主主義と道徳
日下渉著 法政大学出版局 2013

「市民」って言葉、なんだかいい響き。でも、実際のところ、社会にはいろいろな利害があって「市民」なんてカテゴリーでまとめられる集団なんてないのかもしれない。例えば、フィリピンでは、市民という名の下で耳触りのいい言葉ばかりを発言する「ええとこの子」を批判する貧困な人たちがいる。あたりまえといえばあたりまえのことなんです、そんな深刻な社会的亀裂を丁寧にフィールドワークで描いてたのが本書。



ビルマ・ハイウェイ：中国とインドをつなぐ十字路
タンミンウー著 秋元由紀訳 白水社 2013

ウ・タント、じいちゃん、ばあちゃんはその名前を知っているはず。昔の国連事務総長。ビルマ人です。かつて軍事政権で名高かったビルマ（ミャンマー）が急に民主化路線に舵を切って3年半。この本はウ・タントの孫のタンミンウーが書いた旅行記ですが、ただの旅行記でなく国際政治を考えるテキストにもなっています。それもそのはず、筆者はハーバード大学を卒業して、ケンブリッジで博士号をとった秀才。



Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

中西嘉宏 東南アジア研究所准教授

タイ中進国の模索 末廣昭著 岩波書店 2009

ちょっとまえ、タイで代理出産をつかって100人子供をつくらうとしていた強者日本人が話題になりました。その強者がいったいどういう人物なのか、あと、タイってどんな国なのか、ということに関心を持った人も少なくないはず。強者日本人についてはググっていただくとして、タイってどんな国か(特に政治経済)を知るにはこの本がベストです。筆者は長くタイを中心に東南アジア経済を研究してきた大家です。(中西嘉宏)



Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

山本博之 地域研究統合情報センター准教授

マレー・ジレンマ マハティール・ビン・モハド著 ; 高多理吉訳 井村文化事業社 1983

22年間の長期にわたりマレーシアの首相を務めたマハティール・モハドが若い頃に書いた本。マレー人社会の問題を告発し、内容の過激さから発禁処分を受けた。民族問題と遺産を結びつけた議論には批判もあるが、それをどう評価するかを含め、マレーシアとマハティールを知るために一読をお勧めする。



災害復興で内戦を乗り越える ：スマトラ島沖地震・津波とアチェ紛争 西芳実著 京都大学学術出版会 2014

22万人以上が亡くなったスマトラ島の巨大津波から10年。その被災地でどのように復興が進んできたかを、建物や制度の再建・復興だけでなく人々の心の復興に目を向け、10年にわたって調査を続けた記録。人文社会系の研究が被災地の復興や支援とどう関わるかを考えるためにも有益な本。



Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

山本博之 地域研究統合情報センター准教授

サンダカン八番娼館 山崎朋子著 文藝春秋 2008

日本と東南アジアの関わりを知るための必読書。ほんの少し前の時代まで、日本からアジア各地への出稼ぎがあった。ボルネオ島(現在のマレーシア・サバ州)のサンダカンで働いていた日本人女性たちの人生の聞き書き。彼女たちの墓は今でもサンダカンの丘にあり、海の向こうの祖国を望むかのように立っている。



脱植民地化とナショナリズム
: 英領北ボルネオにおける民族形成
山本博之著 東京大学出版会 2006

複数の民族や宗教が混在する状況で、各民族が独自の民族意識や言語・慣習を維持しつつ、全体で1つの国民を構成するというナショナリズムのあり方を、1963年にイギリスから独立した北ボルネオ(現在のマレーシアのサバ州)について明らかにしたもの。ボルネオの人々の駆け引きと工夫を味わってほしい。

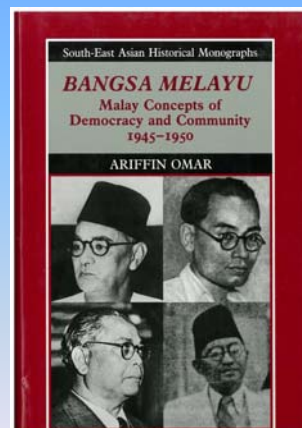


Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

山本博之 地域研究統合情報センター准教授

Bangsa Melayu
: Malay concepts of democracy and community, 1945-1950
Ariffin Omar Oxford University Press 1993

独立準備期のマラヤ(マレーシア)の政治指導者たちが書き残した文書から彼らの主張を読み解き、さまざまな国家建設の可能性があったことを明らかにして、マレーシア史の通説を大きく書き換える画期となった研究。テキスト解釈に優れ、特に「アトムの時代」の解釈には泣かせるものがある。

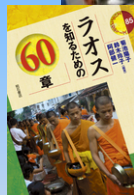


Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

入門書からはじめるなら

附属図書館Selection

エリア・スタディーズ 明石書店



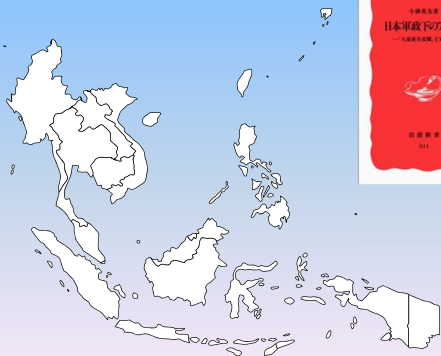
Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

日本軍政下のアジア：「大東亜共栄圏」と軍票 小林英夫著 岩波書店 1993

東南アジアを知る：私の方法 鶴見良行著 岩波書店 1995

東南アジアの歴史 永積昭著 講談社 1977

ヴェトナム新時代：「豊かさ」への模索 坪井善明著 岩波書店 2008



新書からはじめるなら
～東南アジアの歴史といま～
附属図書館Selection

Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

老いてゆくアジア：繁栄の構図が変わるとき
大泉啓一郎著 中央公論新社 2007



消費するアジア：新興国市場の可能性と不安
大泉啓一郎著 中央公論新社 2011



ベトナム新時代：「豊かさ」への模索
坪井善明著 岩波書店 2008



ラオス：インドシナ緩衝国家の肖像
山利勝著 中央公論社 1995

新書からはじめるなら
～東南アジアの歴史といま～
附属図書館Selection

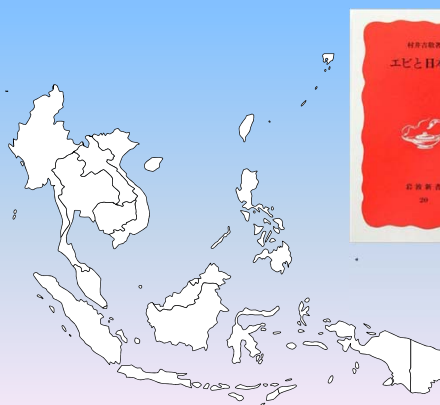
Book Selection 2014 大学生にすすめる本 東南アジア編

エビと日本人 村井吉敬著 岩波書店 1988

暮らしのなかのグローバル化：エビと日本人 2 村井吉敬著 岩波書店 2007

かつお節と日本人 宮内泰介, 藤林泰著 岩波書店 2013

バナナと日本人：フィリピン農園と食卓のあいだ 鶴見良行著 岩波書店 1982



新書からはじめるなら
～日本の食生活と東南アジア～
附属図書館Selection

++++ 推薦図書リスト +++++

書誌事項	ISBN	推薦者	附属図書館請求記号	学内所蔵館
ノリ・メタンヘレ：わが祖国に捧げる ホセ・リサール著；岩崎玄訳。（フィリピン双書；1）.		Hau		東南ア
Brains of the nation : Pedro Paterno, T.H. Pardo de Tavera, Isabelo de los Reyes, and the production of modern knowledge Resil B. Mojares.		Hau		東南ア
Ilustrado / Miguel Syjuco	9780330510004	Hau	2F 開架 KS 171 S136	東南ア
Migration revolution : Philippine nationhood and class relations in a globalized age / Filomeno V. Aguilar Jr. (Kyoto CSEAS series on Asian studies ; 11).	9784876983612	Hau	2F 開架 DC 821 A3	東南ア
Pasyon and revolution : popular movements in the Philippines, 1840-1910 Reynaldo Clemeña Ilete.		Hau		東南ア
キリスト受難詩と革命：1840-1910年のフィリピン民衆運動 / レイナルド・C. イレート [著]；川田牧人、宮脇聡史、高野邦夫訳。（叢書・ユニベルシタス；827）.	4588008277	Hau	2F 開架 GE 514 キ1	東南ア 他1部局所蔵
戦場カメラン / 石川文洋著。（朝日文庫）.	402260364X	伊藤	2F 開架 GE 543 セ3	
ベトナム人共産主義者の民族政策史：革命の中のエスニシティ / 古田元夫著.	4272230174	伊藤	2F 開架 GE 543 へ16	東南ア・地域研 他4部局所蔵
ベトナムの人性：多元的民主化の可能性 / 中野重里著.	9784571400230	伊藤	2F 開架 A 227 へ1	東南ア
戦争記憶の政治学：韓国軍によるベトナム人戦時虐殺問題と和解への道 / 伊藤正子著.	9784582441208	伊藤	2F 開架 GE 543 セ2	東南ア 他1部局所蔵
現代ベトナムを知るための60章 / 今井昭夫、岩井美佐紀編著。― 第2版。― 明石書店、2012。― (エア・スタディーズ；39).	9784750336893	伊藤	2F 開架 GE 543 ケ3	東南ア 他1部局所蔵
人間の大地 / プラムディヤ・アナンタ・トゥール著；押川典昭訳 上 プラムディヤ選集 / プラムディヤ・アナンタ・トゥール著；押川典昭訳；2).	4839600279	岡本	2F 開架 KL 151 フ1 2	東南ア
人間の大地 / プラムディヤ・アナンタ・トゥール著；押川典昭訳 下 プラムディヤ選集 / プラムディヤ・アナンタ・トゥール著；押川典昭訳；3).	9784839600280	岡本	2F 開架 KL 151 フ1 3	東南ア
すべての民族の子 / プラムディヤ・アナンタ・トゥール著；押川典昭訳 上 プラムディヤ選集 / プラムディヤ・アナンタ・トゥール著；押川典昭訳；4).	4839600384	岡本	2F 開架 KL 151 フ1 4	東南ア
すべての民族の子 / プラムディヤ・アナンタ・トゥール著；押川典昭訳 下 プラムディヤ選集 / プラムディヤ・アナンタ・トゥール著；押川典昭訳；5).	4839600392	岡本	2F 開架 KL 151 フ1 5	東南ア
足跡(そくせき) / プラムディヤ・アナンタ・トゥール著；押川典昭訳 (プラムディヤ選集 / プラムディヤ・アナンタ・トゥール著；押川典昭訳；6).	4839601240	岡本	2F 開架 KL 151 フ1 6	
ガラスの家 / プラムディヤ・アナンタ・トゥール著；押川典昭訳 (プラムディヤ選集 / プラムディヤ・アナンタ・トゥール著；押川典昭訳；7).	9784839602086	岡本	2F 開架 KL 151 フ1 7	
カルティニの風景 / 土屋健治著。（めこん選書；2）.		岡本	B1M 書庫 GK 410 カ11	東南ア・AA研・地域研 他1部局所蔵
民主化のパラドックス：インドネシアにみるアジア政治の深層 / 本名純著.	9784000248679	岡本	2F 開架 GE 525 ミ2	

++++ 推薦図書リスト +++++

書誌事項	ISBN	推薦者	附属図書館請求記号	学内所蔵館
東南アジア紀行 / 梅棹忠夫著、下（中公文庫）.	4122006422	片岡	2F 開架 GE 511 ト34	東南ア
サイゴンのいちばん長い日 / 近藤統一著。（文春文庫；[二-8-3]）.	4167269031	片岡	2F 開架 GE 543 サ2	
国家と移民：東南アジア華人世界の変容 / 田中恭子著.	4815804362	北村	2F 開架 DC 851 コ1	東南ア 他4部局所蔵
シンガポールの奇跡：お雇い教師の見た国づくり / 田中恭子著. （中公新書；732）.	4121007328	北村		東南ア
オリエンタリストの憂鬱：植民地主義時代のフランス東洋学者とアンコール遺跡の考古学 / 藤原貞朗著	9784839602185	小林	2F 開架 GE 81 オ1	東南ア 他1部局所蔵
清久：虚貌を逃れた映画作家が語るクメール・ルージュの記憶と真実 / リティ・パニユ、クリストフ・バタイユ著；中村富美子訳	9784773814163	小林	2F 開架 GE 556 シ3	1部局所蔵
地雷処理という仕事：カンボジアの村の復興記 / 高山良二著. ちくまプリマー新書；132).	9784480688330	小林	A 75 シ14	
カンボジア村落世界の再生 / 小林知著。（地域研究叢書；23）.	9784876989881	小林	2F 開架 EC 116 カ1	東南ア・AA研・地域研 他2部局所蔵
熱帯アジア動物記：フィールド野生動物学入門 / 松林尚志著. （フィールドの生物学；1）.	9784486018407	鮫島	2F 開架 RA 468 ネ1	東南ア 他3部局所蔵
サイチョウ：熱帯の森にタネをまく巨鳥 / 北村俊平著. （フィールドの生物学；2）.	9784486018414	鮫島	2F 開架 RA 567 サ1	3部局所蔵
モグラ：見えないもののへの探求心 / 川田伸一郎著。（フィールドの生物学；3）.	9784486018421	鮫島	2F 開架 RA 571 モ3	3部局所蔵
虫をとらえて森をみる：熱帯雨林の昆虫の多様性 / 岸本圭子著. （フィールドの生物学；4）.	9784486018438	鮫島	2F 開架 RA 531 ム8	3部局所蔵
共生細菌の世界：したたかで巧みな宿主操作 / 成田聡子著. （フィールドの生物学；5）.	9784486018445	鮫島	2F 開架 RA 624 キ1	4部局所蔵
右利きのヘビ仮説：追うヘビ、逃げるカタツムリの右と左の共進化 / 細野貴著。（フィールドの生物学；6）.	9784486018452	鮫島	2F 開架 RA 564 ミ1	4部局所蔵
テングザル：河と生きるサル 松田一希著。（フィールドの生物学；7）.	9784486018469	鮫島	2F 開架 RA 571 テ1	3部局所蔵
アリの巣をめぐる冒険：未踏の調査地は足下 / 丸山崇利著. （フィールドの生物学；8）.	9784486018476	鮫島	2F 開架 RA 531 ア10	4部局所蔵
孤独なバクダが群れるとき：サバクトビバッタの相変異と大発生 / 前野ウルト浩太郎著. （フィールドの生物学；9）.	9784486018483	鮫島	2F 開架 RA 531 コ37	3部局所蔵
四角形の謎に隠された謎：腕足動物の化石探訪 / 椎野勇太著. （フィールドの生物学；10）.	9784486018490	鮫島	2F 開架 ME 583 オ2	3部局所蔵
クマが樹に登ると：クマからはじまる森のつながり / 小池伸介著。（フィールドの生物学；12）.	9784486019930	鮫島	2F 開架 RA 571 ク13	3部局所蔵

++++ 推薦図書リスト +++++

書誌事項	ISBN	推薦者	附属図書館請求記号	学内所蔵館
裏山の奇人：野にたゆたう博物学 / 小松貴著. (フィールドの生物学：14).	9784486019947	鮫島	2F 開架 RA[455]ウ1	2部局所蔵
熱帯雨林を観る / 百瀬邦泰著. (講談社選書メチエ：276).	4062582767	鮫島	2F 開架 RB[321]ホ5	東南ア 他2部局所蔵
反市民の政治学：フィリピンの民主主義と道徳 / 日下渉著. (サピエンティア：30).	9784588603303	中西	2F 開架 GE[514]ハ1	東南ア・AA研 他2部局所蔵
ビルマ・ハイウェイ：中国とインドをつなぐ十字路 / タンミンウー著；秋元由紀訳.	9784560083123	中西	2F 開架 GE[581]ヒ4	東南ア
タイ中進国の模索 / 末廣昭著. (岩波新書：新赤版 1201).	9784004312017	中西	2F 開架文庫 岩波新書[新赤版]1201	東南ア 他2部局所蔵
マレー・ジレンマ / マハティール・ビン・モハマド著；高多理吉訳. (東南アジアブックス：59. マレーシアの社会：2).	4326910607	山本	2F 開架 GE[571]マ8	東南ア
災害復興で内戦を乗り越える：スマトラ島沖地震・津波とアチェ紛争 / 西芳実著. (災害 対応の地域研究：2).	9784876984923	山本	2F 開架 EG[77]サ75[2]	1部局所蔵
サダカン八番館 山崎朋子著. 新装版. (文春文庫：[や-4-8]).	9784167147082	山本	2F 開架 ED[47]サ1	
脱植民地化とナショナリズム：英領北ボルネオにおける民族形成 / 山本博之著.	4130261274	山本	2F 開架 A[58]タ1	東南ア・地域研 他2部局所蔵
Bangsa Melayu : Malay concepts of democracy and community, 1945-1950 Ariffin Omar.	019588613	山本	2F 開架	東南ア・地域研
経済大国インドネシア：21世紀の成長条件 佐藤百合著. (中公新書：2143)	9784121021434	岡本・中西		東南ア 他1部局所蔵
海の帝国：アジアをどう考えるか / 白石隆著. (中公新書：1551).	4121015517	片岡・中西・ 北村	2F 開架 GE[511]ウ1	東南ア・AA研・地域研 他3部局所蔵
日本軍政下のアジア：「大東亜共栄圏」と軍票 / 小林英夫著. (岩波新書：新赤版 311).	4004303117	附属図書館 Selection	2F 開架文庫 岩波新書[新赤版]311	東南ア研・地域研 他2部局所蔵
東南アジアを知る：私の方法 / 鶴見良行著. (岩波新書：新赤版 417).	4004304172	附属図書館 Selection	2F 開架文庫 岩波新書[新赤版]417	東南ア研 他4部局所蔵
東南アジアの歴史 / 永積昭著. (講談社現代新書：457. 新書東洋史：7).	4061158570	附属図書館 Selection	2F 開架 GE[511]ト35	東南ア・地域研 他2部局所蔵
ベトナム新時代：「豊かさ」への模索 / 坪井善明著. (岩波新書：新赤版 1145).	9784004311454	附属図書館 Selection	2F 開架文庫 岩波新書[新赤版]1145	東南ア 他1部局所蔵
エビと日本人 / 村井吉敬著. (岩波新書：新赤版 20).	4004300207	附属図書館 Selection	2F 開架文庫 岩波新書[新赤版]20	東南ア 他5部局所蔵
暮らしのなかのグローバル化 / 村井吉敬著. (岩波新書：新赤版 1108. エビと日本人：2).	9784004311089	附属図書館 Selection	2F 開架文庫 岩波新書[新赤版]1108	東南ア・AA研 他4部局所蔵
かつお節と日本人 / 宮内泰介, 藤林泰著. (岩波新書：新赤版 1450).	9784004314509	附属図書館 Selection	2F 開架文庫 岩波新書[新赤版]1450	2部局所蔵

++++ 推薦図書リスト +++++

書誌事項	ISBN	推薦者	附属図書館請求記号	学内所蔵館
老いてゆくアジア：繁栄の模因が変わるとき / 大泉啓一郎著. (中公新書：1914).	9784121019141	附属図書館 Selection	2F 開架 DC[731]コ2	東南ア・
消費するアジア：新興国市場の可能性と不安 / 大泉啓一郎著. (中公新書：2111).	9784121021113	附属図書館 Selection	2F 開架 DC[741]シ7	1部局所蔵
ラオス：インドシナ緩衝国家の肖像 / 青山利勝著. (中公新書：1245).	4121012453	附属図書館 Selection	2F 開架 GE[553]ラ5	東南ア・地域研
現代フィリピンを知るための61章 / 大野拓司, 寺田秀文編著. 第2版 (エリア・スタディーズ：11).	9784750330563	附属図書館 Selection	2F 開架 GE[514]ケ1	東南ア 他2部局所蔵
シンガポールを知るための62章 / 田村慶子編著. 第2版 (エリア・スタディーズ：17).	9784750328416	附属図書館 Selection	2F 開架 GE[574]シ7	東南ア 他1部局所蔵
シンガポールを知るための65章 / 田村慶子編著. 第3版 (エリア・スタディーズ：17).	9784750338217	附属図書館 Selection	2F 開架 GE[574]シ9	1部局所蔵
タイを知るための72章 / 綾部真雄編著. 第2版 (エリア・スタディーズ：30).	9784750340371	附属図書館 Selection	2F 開架 GE[561]タ19	東南ア 他1部局所蔵
カンボジアを知るための60章 / 上田広美, 岡田知子編著. (エリア・スタディーズ：56).	4750323438	附属図書館 Selection	2F 開架 GE[556]カ6	東南ア・地域研 他1部局所蔵
カンボジアを知るための62章 / 上田広美, 岡田知子編著. 第2版 (エリア・スタディーズ：56).	9784750335858	附属図書館 Selection	2F 開架 GE[556]カ8	東南ア 他1部局所蔵
東ティモールを知るための50章 / 山田満編著. 初版 (エリア・スタディーズ：60).	9784750323886	附属図書館 Selection	2F 開架 GE[535]ヒ3	東南ア 他1部局所蔵
ラオスを知るための60章 / 菊池陽子, 鈴木瑋子, 阿部健一編著. (エリア・スタディーズ：65).	9784750333080	附属図書館 Selection	2F 開架 GE[553]ラ3	東南ア 他1部局所蔵
ミャンマーを知るための60章 / 田村克己, 松田正彦編著. (エリア・スタディーズ：125).	9784750339146	附属図書館 Selection	2F 開架 GE[581]ミ2	東南ア 他1部局所蔵
現代インドネシアを知るための60章 / 村井吉敬, 佐伯泉津子, 間瀬朋子編著. (エリア・スタディーズ：113).	9784750337487	附属図書館 Selection	2F 開架 GE[525]ケ3	東南ア 他1部局所蔵
東南アジアを知るための50章 / 今井昭夫編集代表；東京外国語大学東南アジア課程編. --- 明石書店. 2014. (エリア・スタディーズ：129).	9784750339795	附属図書館 Selection	2F 開架 GE[511]ト32	東南ア 他1部局所蔵
パナナと日本人：フィリピン農園と食卓のあいだ / 鶴見良行著. (岩波新書：黄版 199).	4004201983	附属図書館 Selection	B2書庫 9-25[ハ]21	東南ア 他8部局所蔵

東南アジア研究所図書室
アジア・アフリカ地域研究研究科図書室
地域研究統合情報センター図書室



今回、ブック展示に協力していただいた先生方

HAU, Caroline Sy. (ハウ・カロライン・S.) 東南アジア研究所教授
伊藤正子 アジア・アフリカ地域研究研究科准教授
岡本正明 東南アジア研究所准教授
片岡樹 アジア・アフリカ地域研究研究科准教授
北村由美 附属図書館研究開発室准教授
小林知 東南アジア研究所准教授
鮫島弘光 東南アジア研究所特定研究員
中西嘉宏 東南アジア研究所准教授
山本博之 地域研究統合情報センター准教授



発行 平成26年11月21日
京都市左京区吉田本町 京都大学附属図書館

Ver.2